

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース

運用報告書(全体版)

第22期(決算日2018年2月22日)

作成対象期間(2017年8月23日～2018年2月22日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2006年8月28日から2021年8月23日までです。	
運用方針	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行います。
主な投資対象	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式(預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
18期(2016年2月22日)	12,552	200	△ 8.6	181.98	△ 4.8	89.6	—	1,211
19期(2016年8月22日)	12,895	200	4.3	199.80	9.8	93.9	—	1,158
20期(2017年2月22日)	12,835	200	1.1	218.39	9.3	96.4	—	1,097
21期(2017年8月22日)	13,780	350	10.1	223.97	2.6	94.8	—	1,211
22期(2018年2月22日)	14,840	450	11.0	256.73	14.6	95.1	—	1,535

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円ヘッジベース))は、MSCI World Consumer Discretionary Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。
 *MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率				
(期首) 2017年8月22日	円	%		%	%	%
8月末	13,887	0.8	225.60	0.7	96.8	—
9月末	14,106	2.4	231.19	3.2	97.2	—
10月末	14,531	5.4	237.50	6.0	96.6	—
11月末	14,743	7.0	243.49	8.7	95.1	—
12月末	15,121	9.7	250.18	11.7	96.2	—
2018年1月末	15,596	13.2	265.49	18.5	95.6	—
(期末) 2018年2月22日	15,290	11.0	256.73	14.6	95.1	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期騰落率	期騰落	中率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
18期(2016年2月22日)	12,956	200	△16.4	191.18	△11.5	94.5	—	5,480
19期(2016年8月22日)	12,006	150	△6.2	190.63	△0.3	94.5	—	4,810
20期(2017年2月22日)	13,105	200	10.8	229.79	20.5	97.6	—	4,749
21期(2017年8月22日)	14,088	350	10.2	233.10	1.4	98.3	—	4,772
22期(2018年2月22日)	15,207	500	11.5	267.55	14.8	96.2	—	5,489

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円換算ベース))は、MSCI World Consumer Discretionary Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。

*MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2017年8月22日	円	%		%	%	%
8月末	14,088	—	233.10	—	98.3	—
9月末	14,388	2.1	237.44	1.9	97.1	—
10月末	14,900	5.8	247.95	6.4	97.2	—
11月末	15,339	8.9	254.87	9.3	96.7	—
12月末	15,514	10.1	260.12	11.6	95.0	—
2018年1月末	15,144	14.2	269.97	15.8	96.2	—
(期末) 2018年2月22日	16,280	15.6	280.18	20.2	96.3	—
	15,707	11.5	267.55	14.8	96.2	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

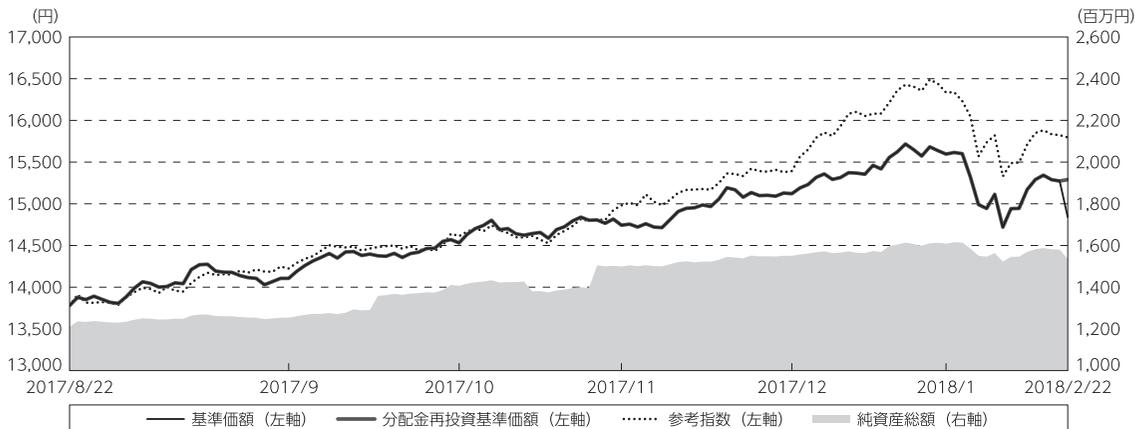
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：13,780円

期末：14,840円 (既払分配金(税込み)：450円)

騰落率：11.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2017年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2017年8月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,780円から期末14,840円となりました。

(上昇)

- ・2017年10月、9月の米ISM製造業景況指数など市場予想を上回る経済指標が相次いで発表されたこと、市場予想以上の7-9月期米企業決算が相次いで発表されたこと、市場予想以上の7-9月期の米国実質GDP(国内総生産)成長率が発表されたこと、ECB(欧州中央銀行)が資産購入額の縮小と購入期間の延長を決め、量的金融緩和の縮小に慎重な姿勢を見せたことなどが好感されたこと。
- ・2017年12月、12月の米雇用統計が市場予想を上回ったこと、FOMC(米連邦公開市場委員会)が政策金利の見通しを据え置いたこと、トランプ政権による税制改革法案成立への期待が高まったこと。

<Aコース>

- ・2018年1月、欧州、米国ともに市場予想を上回る10-12月期企業決算が相次いで発表されたこと。

(下落)

- ・2018年2月、市場予想を大きく上振れる1月の米雇用統計が発表され、金利が上昇したことや米国景気の過熱感が高まったことが嫌気されたこと、トランプ政権の予算合意で赤字額が拡大されることが見込まれ、金利が上昇したこと。

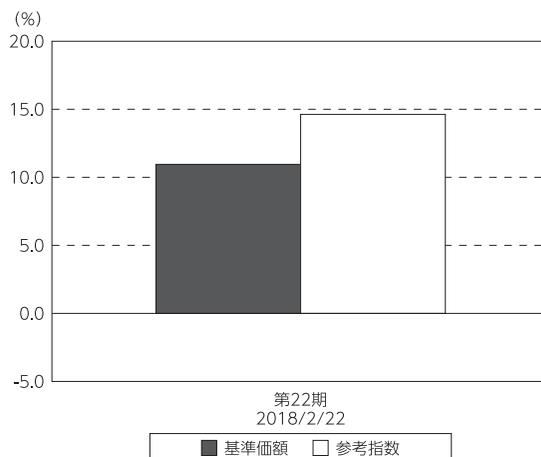
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド一般消費財・サービス指数（円ヘッジベース）の14.6%の上昇に対し、基準価額は11.0%の上昇となりました。主な差異要因としては、ドイツのスポーツ用品メーカーや、米国の特殊ロボット・メーカーなどの株価が市場を下回って推移したことがマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円ヘッジベース）です。

<Aコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり450円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第22期
	2017年8月23日～ 2018年2月22日
当期分配金	450
(対基準価額比率)	2.943%
当期の収益	450
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,839

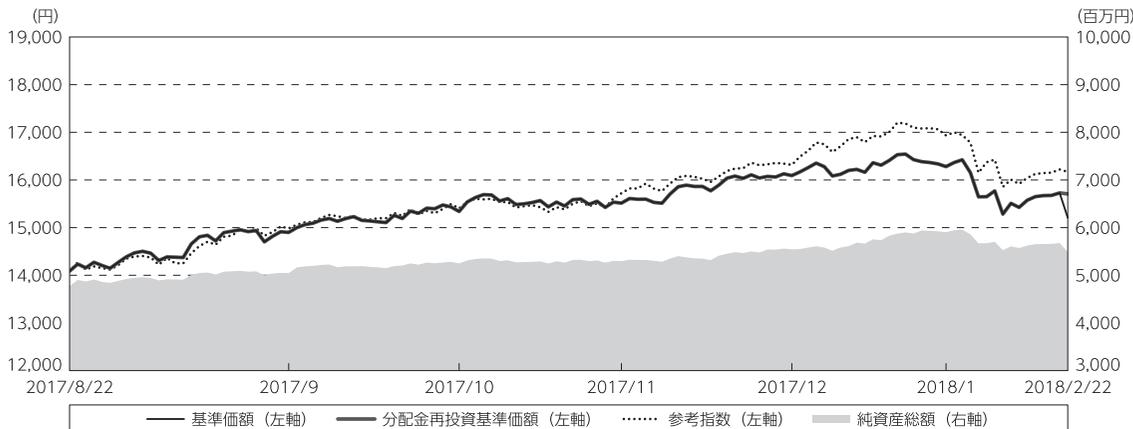
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：14,088円

期末：15,207円 (既払分配金(税込み)：500円)

騰落率：11.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2017年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2017年8月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14,088円から期末15,207円となりました。

(上昇)

- ・2017年9月、ドル・円レートは、米利上げ観測の高まりやトランプ政権の税制改革案の発表などを背景に、ドル高・円安となったこと。また、ユーロ・円レートは、ECB(欧州中央銀行)の量的金融緩和策の縮小観測などを背景に、ユーロ高・円安となったこと。
- ・2017年10月、9月の米ISM製造業景況指数など市場予想を上回る経済指標が相次いで発表されたこと、市場予想以上の7-9月期米企業決算が相次いで発表されたこと、市場予想以上の7-9月期の米国実質GDP(国内総生産)成長率が発表されたこと、ECBが資産購入額の縮小と購入期間の延長を決め、量的金融緩和の縮小に慎重な姿勢を見せたことなどが好感されたこと。

<Bコース>

- ・2017年12月、12月の米雇用統計が市場予想を上回ったこと、FOMC（米連邦公開市場委員会）が政策金利の見通しを据え置いたこと、トランプ政権による税制改革法案成立への期待が高まったこと。

（下落）

- ・2018年1月下旬～2月、ドル・円レートは、世界的な株安を受けた投資家のリスク回避の動きなどを背景に下落を続け、ドル安・円高となったこと。
- ・2018年2月、市場予想を大きく上振れる1月の米雇用統計が発表され、金利が上昇したことや米国景気の過熱感が高まったことが嫌気されたこと、トランプ政権の予算合意で赤字額が拡大されることが見込まれ、金利が上昇したこと。

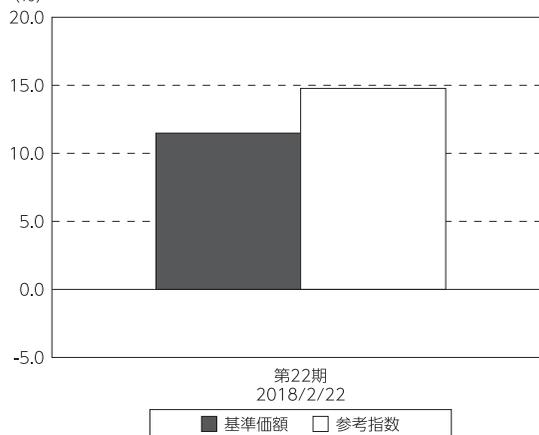
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）の14.8%の上昇に対し、基準価額は11.5%の上昇となりました。主な差異要因としては、ドイツのスポーツ用品メーカーや、米国の特殊ロボット・メーカーなどの株価が市場を下回って推移したことがマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。

<Bコース>

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり500円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第22期
	2017年8月23日～ 2018年2月22日
当期分配金	500
(対基準価額比率)	3.183%
当期の収益	83
当期の収益以外	416
翌期繰越分配対象額	5,206

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Aコース/Bコース＞

○投資環境

期中の世界株式市場は、トランプ政権による税制改革法案成立、米国や欧州、中国で市場予想を上回る経済指標の発表、欧州や米国で市場予想を上回る直近四半期企業決算の発表、ECBの量的金融緩和縮小へ慎重な姿勢などが好感され、期を通じて上昇となりました。

為替市場では、期を通じて、円は米ドルに対して円高、ユーロに対しては概ね円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース〕 および〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース〕は、主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れました。

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業[※]の株式に投資してまいりました。
※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。
- (2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行い、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。
- (3) 個別銘柄の売買については、イタリアのタイヤメーカーなどの株式を新規に購入したほか、ドイツのスポーツ用品メーカーなどの株式を買い増しました。一方でドイツの自動車メーカーなどの株式を全売却したほか、フランスの高級アパレル・アクセサリー会社などの株式を一部売却しました。

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド]

引き続き、プレミアム・ブランドとしての認知度が非常に高く、高品質かつ時代に左右されることのない、プレミアム・ブランド商品やサービスを提供する企業の中から、より高い売上・利益成長力や収益性、強固な財務基盤を有し、バリュエーション（投資価値評価）水準からも割安と判断される企業を厳選して投資を行う方針です。世界的な旅客数の増加や新興国の消費者の購買力の向上は、プレミアムブランド企業へ需要を呼び起こしております。こうした状況のもと、市場シェア拡大が見込まれるようなブランド企業やデジタル戦略に取り組んでいる企業に注視していきます。また、M&A（企業の合併・買収）の可能性のある企業にも着目していきます。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース]

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース]

主要投資対象である〔野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年 8 月 23 日～2018年 2 月 22 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	136	0.926	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(72)	(0.490)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(56)	(0.381)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(8)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.048	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(7)	(0.048)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.024	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.024)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.039	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.038)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	153	1.037	
期中の平均基準価額は、14,664円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2017年8月23日～2018年2月22日)

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 168,833	千円 401,000	千口 99,533	千円 239,000

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2017年8月23日～2018年2月22日)

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,325,957千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,505,357千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.66	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年8月23日～2018年2月22日)

■ 利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替先物取引	百万円 2,902	百万円 1	% 0.0	百万円 3,204	百万円 44	% 1.4

<Aコース>

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
為替直物取引	百万円 1,093	百万円 87	8.0	百万円 931	百万円 —	—

平均保有割合 21.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年2月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 537,011	千口 606,311	千円 1,479,583

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千円 1,479,583	% 92.7
コール・ローン等、その他	115,818	7.3
投資信託財産総額	1,595,401	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(6,923,372千円)の投資信託財産総額(7,216,975千円)に対する比率は95.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.52円、1英ポンド=149.49円、1スイスフラン=114.46円、1デンマーククローネ=17.71円、1ユーロ=131.91円、1香港ドル=13.74円、1シンガポールドル=81.13円、1豪ドル=83.83円、1ランド=9.21円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年2月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,025,746,866
コール・ローン等	1,751,202
野村ビクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(評価額)	1,479,583,158
未収入金	1,544,412,506
(B) 負債	1,490,356,209
未払金	1,430,555,020
未払収益分配金	46,558,394
未払信託報酬	13,219,530
未払利息	2
その他未払費用	23,263
(C) 純資産総額(A-B)	1,535,390,657
元本	1,034,630,980
次期繰越損益金	500,759,677
(D) 受益権総口数	1,034,630,980口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,840円

(注) 期首元本額は879,004,640円、期中追加設定元本額は216,899,471円、期中一部解約元本額は61,273,131円、1口当たり純資産額は1,4840円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額23,783,208円。(野村ビクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2017年8月23日～2018年2月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,228
支払利息	△ 4,228
(B) 有価証券売買損益	150,877,291
売買益	213,497,587
売買損	△ 62,620,296
(C) 信託報酬等	△ 13,242,793
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	137,630,270
(E) 前期繰越損益金	△ 14,886,672
(F) 追加信託差損益金	424,574,473
(配当等相当額)	(312,449,624)
(売買損益相当額)	(112,124,849)
(G) 計(D+E+F)	547,318,071
(H) 収益分配金	△ 46,558,394
次期繰越損益金(G+H)	500,759,677
追加信託差損益金	424,574,473
(配当等相当額)	(312,729,812)
(売買損益相当額)	(111,844,661)
分配準備積立金	76,185,204

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2017年8月23日～2018年2月22日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2017年8月23日～ 2018年2月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	7,947,612円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	81,429,600円
c. 信託約款に定める収益調整金	424,574,473円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	33,366,386円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	547,318,071円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,289円
g. 分配金	46,558,394円
h. 分配金(1万口当たり)	450円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	450円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年 8 月 23 日～2018年 2 月 22 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	143	0.926	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(76)	(0.490)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(59)	(0.381)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(8)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.048	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(7)	(0.048)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.024	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.024)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.039	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	160	1.037	
期中の平均基準価額は、15,418円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2017年8月23日～2018年2月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 344,892	千円 839,000	千口 343,233	千円 825,000

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2017年8月23日～2018年2月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,325,957千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,505,357千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.66	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年8月23日～2018年2月22日)

利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース>

該当事項はございません。

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	B A		百万円	D C
為替直物取引	百万円 1,093	百万円 87	% 8.0	百万円 931	百万円 -	% -

平均保有割合 78.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

<Bコース>

○組入資産の明細

(2018年2月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 2,192,900	千口 2,194,558	千円 5,355,381

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千円 5,355,381	% 93.6
コール・ローン等、その他	363,848	6.4
投資信託財産総額	5,719,229	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（6,923,372千円）の投資信託財産総額（7,216,975千円）に対する比率は95.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.52円、1英ポンド=149.49円、1スイスフラン=114.46円、1デンマーククローネ=17.71円、1ユーロ=131.91円、1香港ドル=13.74円、1シンガポールドル=81.13円、1豪ドル=83.83円、1ランド=9.21円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年2月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,719,229,904
コール・ローン等	69,847,972
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(評価額)	5,355,381,932
未収入金	294,000,000
(B) 負債	230,052,896
未払収益分配金	180,481,908
未払信託報酬	49,483,634
未払利息	94
その他未払費用	87,260
(C) 純資産総額(A-B)	5,489,177,008
元本	3,609,638,160
次期繰越損益金	1,879,538,848
(D) 受益権総口数	3,609,638,160口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,207円

(注) 期首元本額は3,387,389,544円、期中追加設定元本額は553,869,560円、期中一部解約元本額は331,620,944円、1口当たり純資産額は1,5207円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額23,783,208円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド)

○損益の状況 (2017年8月23日～2018年2月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,994
支払利息	△ 10,994
(B) 有価証券売買損益	547,161,606
売買益	589,883,380
売買損	△ 42,721,774
(C) 信託報酬等	△ 49,570,894
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	497,579,718
(E) 前期繰越損益金	303,787,609
(F) 追加信託差損益金	1,258,653,429
(配当等相当額)	(829,686,311)
(売買損益相当額)	(428,967,118)
(G) 計(D+E+F)	2,060,020,756
(H) 収益分配金	△ 180,481,908
次期繰越損益金(G+H)	1,879,538,848
追加信託差損益金	1,258,653,429
(配当等相当額)	(830,326,358)
(売買損益相当額)	(428,327,071)
分配準備積立金	742,880,563
繰越損益金	△ 121,995,144

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2017年8月23日～2018年2月22日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2017年8月23日～ 2018年2月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	30,151,377円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,136,658,285円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	893,211,094円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,060,020,756円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,706円
g. 分配金	180,481,908円
h. 分配金(1万口当たり)	500円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	500円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2018年2月22日現在)

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

下記は、野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド全体(2,800,870千口)の内容です。

外国株式

銘柄	株数	株数	金額		業種等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AMERICAN EXPRESS CO	196	204	1,997	214,821	消費者金融	
APPLE INC	118	147	2,518	270,806	コンピュータ・周辺機器	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	84	79	772	83,101	各種消費者サービス	
BROWN-FORMAN CORP-CL B	—	128	872	93,818	飲料	
CARNIVAL CORP	222	256	1,784	191,893	ホテル・レストラン・レジャー	
COACH INC	236	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品	
DISNEY (WALT) CO	202	—	—	—	メディア	
EXPEDIA INC	36	—	—	—	インターネット販売・通信販売	
HARLEY-DAVIDSON INC	104	—	—	—	自動車	
IROBOT CORP	63	—	—	—	家庭用耐久財	
LAS VEGAS SANDS CORP	319	311	2,341	251,765	ホテル・レストラン・レジャー	
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	81	161	2,261	243,150	パーソナル用品	
LULULEMON ATHLETICA INC	93	170	1,380	148,426	繊維・アパレル・贅沢品	
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA	152	166	2,370	254,885	ホテル・レストラン・レジャー	
NIKE INC-B	185	161	1,080	116,154	繊維・アパレル・贅沢品	
PVH CORP	103	126	1,877	201,826	繊維・アパレル・贅沢品	
PRICELINE GROUP INC/THE	11	9	1,833	197,155	インターネット販売・通信販売	
STARBUCKS CORP	227	285	1,601	172,203	ホテル・レストラン・レジャー	
TAPESTRY INC	—	124	616	66,235	繊維・アパレル・贅沢品	
TESLA INC	29	31	1,051	113,099	自動車	
TIFFANY & CO	62	62	631	67,946	専門小売り	
TOLL BROTHERS INC	262	245	1,148	123,458	家庭用耐久財	
2U INC	145	84	656	70,630	インターネットソフトウェア・サービス	
ULTA BEAUTY INC	34	—	—	—	専門小売り	
VISA INC-CLASS A SHARES	220	253	3,054	328,455	情報技術サービス	
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	57	127	1,670	179,571	ホテル・レストラン・レジャー	
小計	株数・金額	3,252	3,141	31,523	3,389,409	
	銘柄数<比率>	24	20	—	<49.6%>	
(イギリス)			千英ポンド			
DIAGEO PLC	742	506	1,263	188,922	飲料	
小計	株数・金額	742	506	1,263	188,922	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.8%>	
(スイス)			千スイスフラン			
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	178	227	1,937	221,737	繊維・アパレル・贅沢品	
小計	株数・金額	178	227	1,937	221,737	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.2%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
ADIDAS AG	27	108	1,954	257,882	繊維・アパレル・贅沢品	
VOLKSWAGEN AG-PREF	52	78	1,287	169,818	自動車	
BAYER MOTOREN WERK	112	—	—	—	自動車	
小計	株数・金額	191	186	3,242	427,701	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<6.3%>	

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円		
BRUNELLO CUCINELLI SPA	—	160	415	54,854	繊維・アパレル・贅沢品	
MONCLER SPA	205	266	753	99,406	繊維・アパレル・贅沢品	
PIRELLI & C. SPA	—	1,505	1,114	147,030	自動車部品	
小 計	株 数 ・ 金 額	205	1,932	2,284	301,292	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	3	—	<4.4%>	
(ユーロ…フランス)						
LOREAL-ORD	59	86	1,513	199,638	パーソナル用品	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	89	53	1,311	172,961	繊維・アパレル・贅沢品	
PERNOD RICARD SA	106	112	1,507	198,909	飲料	
REMY COINTREAU	63	62	673	88,797	飲料	
HERMES INTERNATIONAL	23	13	596	78,686	繊維・アパレル・贅沢品	
KERING SA	47	44	1,753	231,265	繊維・アパレル・贅沢品	
ESSILOR INTERNATIONAL	133	105	1,155	152,362	ヘルスケア機器・用品	
ORPEA	59	56	568	75,004	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
DANONE	139	210	1,361	179,561	食品	
SMCP S. A. S.	—	198	406	53,560	専門小売り	
MAISONS DU MONDE SA	155	192	692	91,362	専門小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	878	1,135	11,539	1,522,109	
	銘柄 数 < 比 率 >	10	11	—	<22.3%>	
(ユーロ…スペイン)						
MELIA HOTELS INTERNATIONAL SA	380	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー	
小 計	株 数 ・ 金 額	380	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	1,656	3,254	17,065	2,251,103	
	銘柄 数 < 比 率 >	15	16	—	<32.9%>	
(香港)				千香港ドル		
BRILLIANCE CHINA AUTOMOTIVE	3,300	2,680	5,520	75,855	自動車	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	2,000	1,550	10,532	144,713	ホテル・レストラン・レジャー	
SHANGRI-LA ASIA LTD	—	4,070	6,935	95,290	ホテル・レストラン・レジャー	
WYNN MACAU LTD	2,580	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー	
SAMSONITE INTERNATIONAL SA	1,428	2,169	7,407	101,774	繊維・アパレル・贅沢品	
CHOW TAI FOOK JEWELLERY GROUP LTD	8,538	9,164	7,725	106,144	専門小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	17,846	19,633	38,120	523,778	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	—	<7.7%>	
(オーストラリア)				千豪ドル		
TREASURY WINE ESTATES LTD	788	688	1,239	103,902	飲料	
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	1,380	1,383	752	63,077	ホテル・レストラン・レジャー	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,168	2,071	1,991	166,980	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<2.4%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	25,843	28,834	—	6,741,930	
	銘柄 数 < 比 率 >	48	45	—	<98.6%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄のくゝ内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド

運用報告書

第11期（決算日2017年8月22日）

作成対象期間（2016年8月23日～2017年8月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主な投資対象	世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証券で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
	円	騰落率	142.81	62.7			
7期(2013年8月22日)	17,407	56.3	142.81	62.7	96.4	—	9,513
8期(2014年8月22日)	19,417	11.5	175.45	22.9	96.0	—	9,851
9期(2015年8月24日)	21,854	12.6	216.11	23.2	93.2	—	8,245
10期(2016年8月22日)	17,420	△20.3	190.63	△11.8	96.0	—	5,867
11期(2017年8月22日)	21,668	24.4	233.10	22.3	98.7	—	5,915

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。
 *MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所：MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

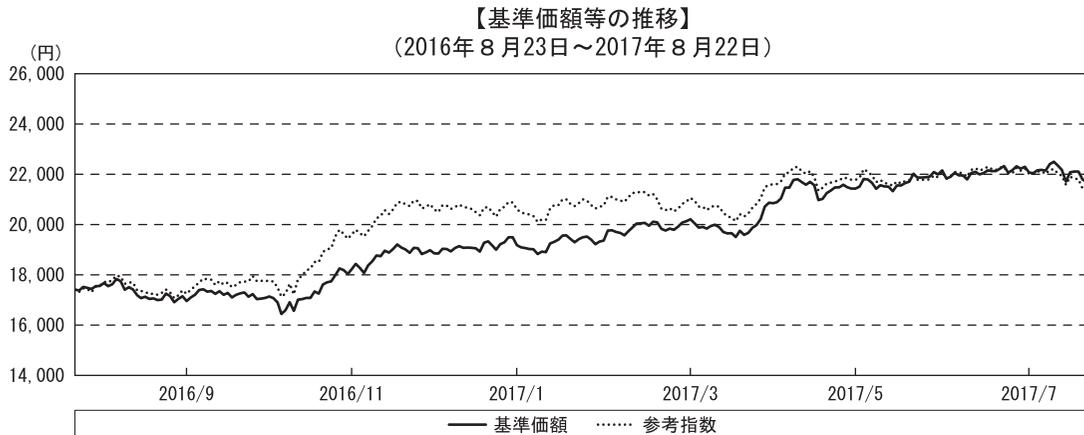
年月日	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率
	円	騰落率	190.63	—		
(期首) 2016年8月22日	17,420	—	190.63	—	96.0	—
8月末	17,676	1.5	193.91	1.7	94.7	—
9月末	16,962	△2.6	188.70	△1.0	95.1	—
10月末	17,143	△1.6	194.17	1.9	99.3	—
11月末	18,213	4.6	214.46	12.5	99.4	—
12月末	18,845	8.2	224.26	17.6	97.1	—
2017年1月末	19,183	10.1	225.52	18.3	97.2	—
2月末	19,320	10.9	226.57	18.9	97.0	—
3月末	20,207	16.0	230.47	20.9	97.5	—
4月末	20,847	19.7	236.42	24.0	96.6	—
5月末	21,432	23.0	238.30	25.0	96.8	—
6月末	21,831	25.3	238.84	25.3	96.4	—
7月末	22,069	26.7	240.97	26.4	97.9	—
(期末) 2017年8月22日	21,668	24.4	233.10	22.3	98.7	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首17,420円から期末21,668円となりました。

(上昇)

- ・ 2016年11月、共和党候補のトランプ氏が米大統領選挙で当選したことを受けて、政策として掲げているインフラの巨額投資や、金融規制の撤廃、法人税率の引き下げなどの成長政策への期待が広がりドルが買われ、月間でドル高円安となったこと。また、対ユーロでも円安が進み、月間でユーロ高円安となったこと。
- ・ 2017年1月、中国などの堅調な経済指標や2016年12月の米雇用統計における賃金上昇率が高まったこと。また、10-12月期米国企業決算が予想以上だったことや、米トランプ大統領による石油パイプライン建設に関する大統領令への署名などを受け経済政策への期待が高まったこと。
- ・ 2017年3月、米トランプ大統領による講会演説の無難な内容や市場予想を上回る2月の中国製造業PMI（購買担当者景気指数）が発表されたこと。また、ECB（欧州中央銀行）によるユーロ圏景気・物価見通しの上方修正やオランダ総選挙で極右政党が伸び悩んだことから欧州の政治懸念が和らいだこと。
- ・ 2017年4月、原油価格の持ち直しや市場予想を上回る1-3月期の米企業決算が発表され

たこと。また、米トランプ政権の政策期待が再熱したことやフランス大統領選挙の第1回投票が波乱なく終わり、欧州政治への過度の懸念が後退したこと。

- ・ 2017年6月、FOMC（米連邦公開市場委員会）で利上げが決定されたことなどからドル高・円安が進んだこと。また、ECBの金融緩和策の縮小観測が高まったことなどからユーロ高・円安が進んだこと。

（下落）

- ・ 2016年9月、ECBが追加金融緩和を見送ったこと。また、欧州金融大手の業績悪化が懸念されたこと。

○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策や米国の大統領選挙、英国のEU（欧州連合）離脱を問う国民投票、欧州の大統領選挙や議会選挙、中国の景気動向などに左右される展開のなか、期を通じて上昇となりました。

為替市場では、期を通じて、円は主要通貨に対して概ね円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

前回の運用方針をもとに当期間は以下のような運用を行いました。

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

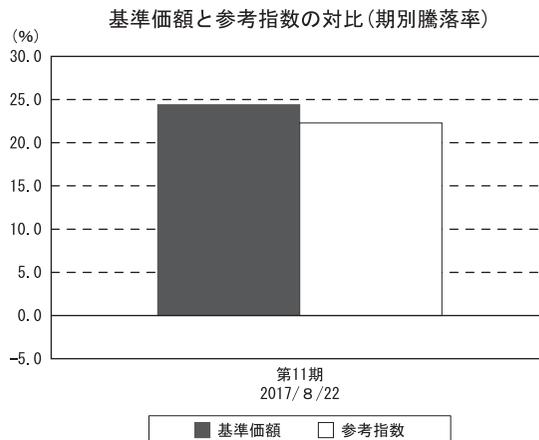
- （1）主として世界のプレミアム・ブランド企業※の株式に投資してまいりました。
※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。
- （2）銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行い、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。
- （3）個別銘柄の売買については、米国のインターネット旅行会社などの株式を新規に購入したほか、フランスのワインおよび蒸留酒メーカーなどの株式を買い増しました。一方でイタリアのオンライン高級ファッション小売会社などの株式を全売却したほか、フランスの多角化した高級品のグループなどの株式を一部売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）の22.3%の上昇に対し、基準価額は24.4%の上昇となりました。主な差異要因としては、米国のクルーズ会社や、米国のパソコンメーカーなどの株価が市場を上回って推移したことがプラスに寄与しました。



(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き、プレミアム・ブランドとしての認知度が非常に高く、高品質かつ時代に左右されることのない、プレミアム・ブランド商品やサービスを提供する企業の中から、より高い売上・利益成長力や収益性、強固な財務基盤を有し、バリュエーション（投資価値評価）水準からも割安と判断される企業を厳選して投資を行う方針です。また、今後高い成長の可能性を秘め、市場のシェア拡大が見込まれるような、小型のブランド企業へも注目していきます。また、M&A（企業の合併・買収）の可能性のある企業にも着目していきます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 8 月23日～2017年 8 月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 31 (31)	% 0.161 (0.161)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	9 (9)	0.045 (0.045)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	19 (18) (1)	0.097 (0.092) (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	59	0.303	
期中の平均基準価額は、19,477円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年8月23日～2017年8月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 3,587	千米ドル 27,305	百株 3,983	千米ドル 25,548
	イギリス	172	千英ポンド 392	947	千英ポンド 1,999
	スイス	201	千スイスフラン 1,380	207	千スイスフラン 2,655
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	82	1,289	19	169
	イタリア	90	177	2,618	4,334
	フランス	519 (10)	5,204 (ー)	615 (63)	7,783 (1,028)
	スペイン	180	200	756	993
	フィンランド	110	295	295	608
	香港	27,142	千香港ドル 36,451	9,296	千香港ドル 14,066
国	オーストラリア	1,266	千豪ドル 695	2,726	千豪ドル 1,976
	南アフリカ	41	千ランド 789	731	千ランド 9,555

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2016年8月23日～2017年8月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,198,237千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,788,451千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.76

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月23日～2017年8月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
為替直物取引	百万円 1,823	百万円 107	% 5.9	百万円 3,058	百万円 107	% 3.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2017年8月22日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN EXPRESS CO	—	196	1,675	182,932	消費者金融
APPLE INC	145	118	1,869	204,060	コンピュータ・周辺機器
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	159	84	676	73,883	各種消費者サービス
CARNIVAL CORP	282	222	1,521	166,066	ホテル・レストラン・レジャー
COACH INC	—	236	968	105,718	繊維・アパレル・贅沢品
CONSTELLATION BRANDS INC-A	117	—	—	—	飲料
DECKERS OUTDOOR CORP	204	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
DISNEY (WALT) CO	—	202	2,045	223,228	メディア
EXPEDIA INC	—	36	532	58,112	インターネット販売・通信販売
FOOT LOCKER INC	140	—	—	—	専門小売り
HARLEY-DAVIDSON INC	—	104	492	53,808	自動車
IROBOT CORP	—	63	599	65,467	家庭用耐久財
L BRANDS, INC	40	—	—	—	専門小売り
LAS VEGAS SANDS CORP	—	319	1,926	210,309	ホテル・レストラン・レジャー
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	236	81	863	94,280	パーソナル用品
LULULEMON ATHLETICA INC	—	93	555	60,622	繊維・アパレル・贅沢品
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA	119	152	1,506	164,381	ホテル・レストラン・レジャー
NIKE INC-B	695	185	997	108,826	繊維・アパレル・贅沢品
PVH CORP	—	103	1,237	135,081	繊維・アパレル・贅沢品
PRICELINE GROUP INC/THE	—	11	2,024	221,021	インターネット販売・通信販売
STARBUCKS CORP	139	227	1,209	132,026	ホテル・レストラン・レジャー
TESLA INC	—	29	980	107,055	自動車
TIFFANY & CO	—	62	546	59,679	専門小売り
TOLL BROTHERS INC	—	262	1,003	109,563	家庭用耐久財
2U INC	—	145	706	77,098	インターネットソフトウェア・サービス
ULTA BEAUTY INC	—	34	802	87,607	専門小売り
UNDER ARMOUR INC-CLASS A	448	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
V F CORP	372	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
VISA INC-CLASS A SHARES	—	220	2,273	248,188	情報技術サービス
WILLIAMS SONOMA INC	330	—	—	—	専門小売り

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価		額
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD		218	57	691	75,425	ホテル・レストラン・レジャー
小 計	株 数 ・ 金 額	3,648	3,252	27,709	3,024,447	
	銘柄 数 < 比 率 >	15	24	—	< 51.1% >	
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO PLC		1,517	742	1,900	267,683	飲料
小 計	株 数 ・ 金 額	1,517	742	1,900	267,683	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.5% >	
(スイス)				千スイスフラン		
LINDT & SPRUENGLI AG-PC		1	—	—	—	食品
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A		181	178	1,467	166,504	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額	183	178	1,467	166,504	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 2.8% >	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
ADIDAS AG		—	27	514	66,360	繊維・アパレル・贅沢品
VOLKSWAGEN AG-PREF		—	52	664	85,644	自動車
BAYER MOTOREN WERK		128	112	884	114,082	自動車
小 計	株 数 ・ 金 額	128	191	2,063	266,087	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	3	—	< 4.5% >	
(ユーロ…イタリア)						
LUXOTTICA GROUP SPA		179	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA		1,462	—	—	—	飲料
YOOX SPA		546	—	—	—	インターネット販売・通信販売
MONCLER SPA		545	205	483	62,410	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額	2,733	205	483	62,410	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	1	—	< 1.1% >	
(ユーロ…フランス)						
LOREAL-ORD		105	59	1,039	134,088	パーソナル用品
CHRISTIAN DIOR SE		40	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE		214	89	1,936	249,740	繊維・アパレル・贅沢品
PERNOD RICARD SA		50	106	1,251	161,409	飲料
REMY COINTREAU		202	63	616	79,510	飲料
HERMES INTERNATIONAL		21	23	1,040	134,187	繊維・アパレル・贅沢品
KERING SA		—	47	1,449	186,896	繊維・アパレル・贅沢品
ESSILOR INTERNATIONAL		241	133	1,393	179,639	ヘルスケア機器・用品
ORPEA		—	59	585	75,541	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
DANONE		150	139	927	119,563	食品
MAISONS DU MONDE SA		—	155	539	69,578	専門小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	1,027	878	10,780	1,390,156	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	10	—	< 23.5% >	
(ユーロ…スペイン)						
MELIA HOTELS INTERNATIONAL SA		957	380	483	62,339	ホテル・レストラン・レジャー
小 計	株 数 ・ 金 額	957	380	483	62,339	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.1% >	
(ユーロ…フィンランド)						
AMER SPORTS OYJ		185	—	—	—	レジャー用品
小 計	株 数 ・ 金 額	185	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< -% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	5,032	1,656	13,811	1,780,993	
	銘柄 数 < 比 率 >	15	15	—	< 30.1% >	
(香港)				千香港ドル		
BRILLIANCE CHINA AUTOMOTIVE		—	3,300	6,616	92,300	自動車
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L		—	2,000	9,460	131,967	ホテル・レストラン・レジャー
WYNN MACAU LTD		—	2,580	4,386	61,184	ホテル・レストラン・レジャー
SAMSONITE INTERNATIONAL SA		—	1,428	4,333	60,459	繊維・アパレル・贅沢品

銘柄	株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
			株 数	評 価 額	
(香港) CHOW TAI FOOK JEWELLERY GROUP LTD	百株	百株	千香港ドル	千円	専門小売り
	—	8,538	7,009	97,785	
小 計	株 数	—	17,846	31,806	443,696
	銘柄数<比率>	—	5	—	<7.5%>
(オーストラリア) TREASURY WINE ESTATES LTD STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	1,709 1,918	788 1,380	千豪ドル 1,075 706	93,295 61,288	飲料 ホテル・レストラン・レジャー
小 計	株 数	3,628	2,168	1,782	154,584
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.6%>
(南アフリカ) MEDICLINIC INTERNATIONAL PLC	690	—	千ランド	—	ヘルスケア・プロバイダー・ヘルスケア・サービス
小 計	株 数	690	—	—	—
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
合 計	株 数	14,701	25,843	—	5,837,908
	銘柄数<比率>	36	48	—	<98.7%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2017年8月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 5,837,908	% 95.7
コール・ローン等、その他	264,135	4.3
投資信託財産総額	6,102,043	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産 (5,883,375千円) の投資信託財産総額 (6,102,043千円) に対する比率は96.4%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.15円、1英ポンド=140.84円、1スイスフラン=113.44円、1デンマーククローネ=17.34円、1ユーロ=128.95円、1香港ドル=13.95円、1シンガポールドル=80.20円、1豪ドル=86.73円、1ランド=8.30円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,108,366,626
コール・ローン等	257,567,753
株式(評価額)	5,837,908,142
未収入金	6,323,052
未収配当金	6,567,679
(B) 負債	193,248,764
未払金	9,248,438
未払解約金	184,000,000
未払利息	326
(C) 純資産総額(A-B)	5,915,117,862
元本	2,729,911,992
次期繰越損益金	3,185,205,870
(D) 受益権総口数	2,729,911,992口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,668円

(注) 期首元本額は3,368,173,489円、期中追加設定元本額は310,444,697円、期中一部解約元本額は948,706,194円、1口当たり純資産額は2,1668円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース 2,192,900,014円
 ・野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース 537,011,978円

○損益の状況 (2016年8月23日～2017年8月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	97,306,629
受取配当金	97,634,315
受取利息	112,291
支払利息	△ 439,977
(B) 有価証券売買損益	1,202,380,667
売買益	1,734,820,863
売買損	△ 532,440,196
(C) 保管費用等	△ 5,792,238
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,293,895,058
(E) 前期繰越損益金	2,499,049,315
(F) 追加信託差損益金	298,555,303
(G) 解約差損益金	△ 906,293,806
(H) 計(D+E+F+G)	3,185,205,870
次期繰越損益金(H)	3,185,205,870

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2017年3月31日＞

②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2017年3月31日＞

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2018年2月22日現在)

年 月	日
2018年2月	－
3月	30
4月	2
5月	7、10、21、28
6月	－
7月	－
8月	1、27
9月	6
10月	－
11月	－
12月	25、26

※ 2018年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。